

プレスリリース [2019年5月29日]

(計2枚)

2019年度 夏期子ども講座 紙版画でつくる、ワクワクいきものオリンピック

市立国際版画美術館では、東京2020大会を見据え、小学3～6年生を対象に「色々な生き物による空想オリンピックのワンシーン」をテーマにした実技講座を開催します。

講座では、東京学芸大学と連携し、美術を専門とする教育学部の学生ボランティアとその指導教官が板紙凹凸版画において、企画・制作と鑑賞を指導します。

- 会場：市立国際版画美術館 アトリエ・版画工房（原町田4-28-1）
- 日時：7月27日(土)～28日(日) 午前10時30分～午後3時30分
- 対象：小学3～6年生（定員20名）
- 受講料：2,000円
- 企画・指導：国立大学法人東京学芸大学 教授 清野 泰行氏
同大学在学学生（各日20名程度）

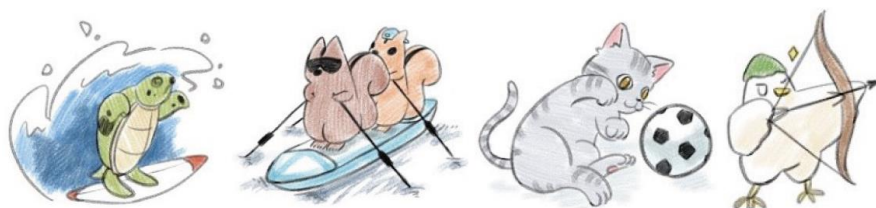
【関連催事：がんばれ！ワクワクいきものオリンピック展】

- 内容：上記講座で制作した作品と指導にあたる東京学芸大学学生の作品を展示
- 日時：8月6日(火)～10日(土) 午前10時～午後5時
(8月6日は午後1時から、8月10日は午後1時まで)
- 会場：市立国際版画美術館 市民展示室A室

町田市立国際版画美術館 2019年度 夏期子ども講座

紙版画でつくる、ワクワクいきものオリンピック

厚紙を使った多色刷り凹凸版画で、色々な生き物による空想オリンピックのワンシーンをつくります



- 本件に関するお問い合わせ先

町田市立国際版画美術館 副館長 高木 TEL 042-726-2889